



里山・里海から SATOYAMA SATOUMI へ

日本人の暮らしと自然が創りあげた里山・里海。カナダ生まれのあん・まくどなるどさんがその魅力を語ります。日本の里山・里海は、世界に何か訴えかけることができるかもしれません。一方で今日、里山・里海の多くが、消えさるかあるいは姿を大きく変えています。その将来についても考えてみたいと思っています。

2009.1.23 (金)



あん・まくどなるど

(国連大学高等研究所
いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット所長)

阿部 健一

(地球研 教授)

司会・進行
鞍田 崇 (地球研 研究員)

時間 18:30 ~ 20:00
(18:00 開場)

会場 京都府総合社会福祉会館
ハートピア京都
3階大会議室
(京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車5番出口すぐ)

定員 200名 (先着順)

主催 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所

お申し込み
お問い合わせ

お電話・メール・FAXにて
右記までお申し込み下さい

総合地球環境学研究所 総務課企画室

TEL (075)-707-2173 FAX (075)-707-2106

E-mail shimin-seminar@chikyu.ac.jp URL <http://www.chikyu.ac.jp>

聴講無料